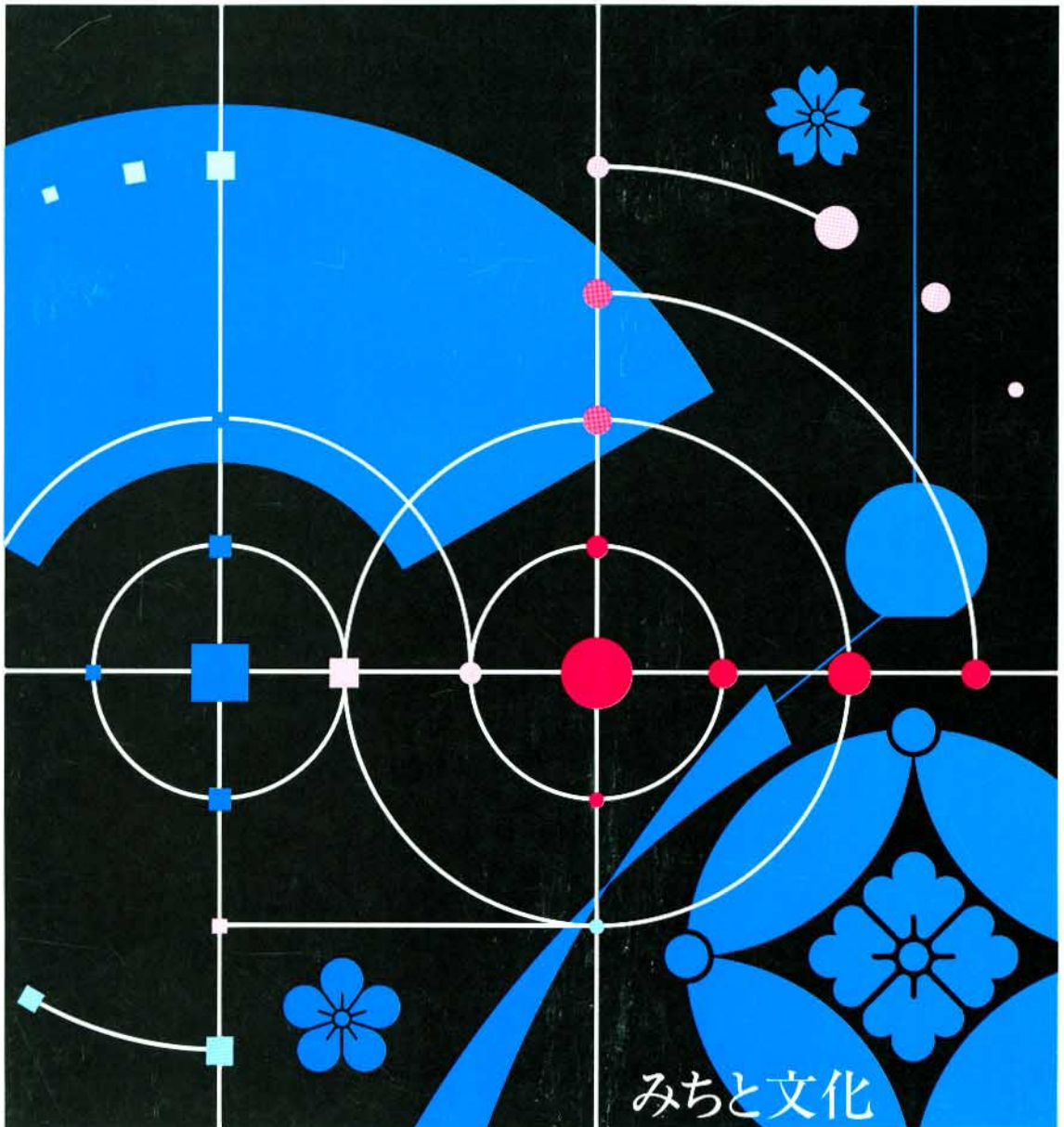


# 中部支部報

社団法人 自動車技術会



みちと文化

1994 NO.43

### C O N T E N T S

〔巻頭言〕	支部長	新宮 威一	1	
〔説苑・随想〕	支部顧問故小島三郎さんを偲んで	愛知技術短期大学		
		中川 公	2	
	日本最初の輸入自動車は、	中日本自動車短期大学		
	在米邦人から皇室への献納車	大須賀和美	4	
	環境保全について	ジャトコ(株)	芹沢良夫	6
	陽はまた昇るか	(株)東洋工機	石田道夫	8
	菓子道修行25年に思う	堀江金属工業(株)	吉江浩一	10
〔特集〕	カラーグラビア「みちと文化」	編集委員会	12	
	対談「中部のみちと文化」	編集委員会	16	
	司 会 青山建夫(ヤマハ発動機(株))			
	メンバー 林 上(名古屋大学)			
	安田文吉(南山大学)			
〔講演〕	地球を救う道	東京大学	村井俊治	22
	ディーゼルエンジンの	(財)日本自動車研究所		
	排気対策技術について	杉本隆義	28	
	脳とニューラルネット	豊橋技術科学大学	白井支朗	34
	鉄鋼材料の今後の発展	新日本製鐵(株)	中澤吉	40
〔技術〕	テーマ「文化を演出する技術」	(五感の技術)		
	目に美しいー塗装の深み感ー	(株)豊田中央研究所	川澄未来子	46
	耳にやさしいータイヤと道路舗装ー	(株)ブリヂストン	高木一成	50
	座り心地よいーシートー	アラコ(株)	佐藤憲二	54
			松崎賢治	
	目に心地よいーデザイナーー	(株)G K テック	佐々木進	58
	目にやさしいーひかりー	スタンレー電気(株)	河内健	62
			小山広雄	
〔海外見聞録〕	タンザニア印象記	三菱自動車エンジニアリング(株)		
			小林吉成	66
	スペイン(カタルーニア)	(株)アイビックス	佐藤英	70
	“希望の国”ブラジル	ブラジル特殊陶業(株)		
			渡辺稷	74
	SAE大会に参加して	アイシン精機(株)	政井弘人	78
	起亜国際学術大会に参加して	トヨタ自動車(株)	井口哲	82

[インタビュー]	唯一 人が造り上げた国から 〔ヤン・C・オッテン(オランダ)〕	三菱自動車工業㈱	笠井 稔……………86
	三国志の国から来ました 〔リュウ・ヤン(中華人民共和国)〕	トヨタ車体㈱	近藤 和博……………88
	インド人から見た日本 〔プラディープ・クマール・ロイ(インド)〕	スズキ㈱	江原 明子……………90
<hr/>			
[事業報告]	中部支部事業報告(年表)		事務局……………92
	通常総会, 特別講演会, 研究発表会	担当理事	加藤 伸一……………94
	シンポジウム	担当理事	石原 莊一……………96
	自動車技術講習会	担当理事	小林 久徳……………98
	技術講演会	担当理事	細野 晃……………100
	地方講演会	担当理事	大山 信……………102
	技術者懇談会	担当理事	飯田 寛……………104
	点火燃焼研究談話会	担当理事	寺田 耕……………106
	次世代トライボロジ特設委員会	委員長	長谷川 準三……………108
	支部学生自動車研究会	担当理事	太田 博……………110
<hr/>			
[その他]	1993年度(社)自動車技術会中部支部役員名簿		事務局……………113
	1993年度中部支部さんぽう会名簿		事務局……………115
	編集後記	編集委員長	三田村 楽二……………116
	広告目次		事務局……………117

#### 表紙デザインコメント

文化とは人間が学習によって社会から習得した生活の仕方の総称(広辞苑)だそうである。それならば、文化は我々各人にも独立して存在することになる。来るものは拒まず、去るものは追わず、また行くものとなり、留まる事も考え、大切に文化を育ててゆきたいものである。表紙は、人間が造った道、集落、そして日本の伝統的な文化をイメージしてみた。

愛知県工業技術センター 応用技術部 寺井 剛